

27. 後腹膜・腹膜腫瘍

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

○

	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ		
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容	
								治療内容	治療実績	医師の専門分野
1	泌尿器科	22	11	状況 ○ 実績 あり	○	×	患者さんのQOLを重視した集学的治療を行います	ア 該当なし http:// イ http://		
2	放射線治療科	5	5	状況 × 実績 なし	×	○		ア 診療のご案内 放射線治療科 http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp/category/27.php イ 放射線治療とは http://www.radonc.med.osaka-u.ac.jp/general_external.html	掲載あり	掲載なし 掲載あり
3				状況 実績				ア http:// イ http://		
4				状況 実績				ア http:// イ http://		
5				状況 実績				ア http:// イ http://		

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:後腹膜腫瘍、腹膜腫瘍 転移性後腹膜腫瘍、原発性後腹膜腫瘍
------------------------------------	-----------------------------------